

一般社団法人 日本観光文化協会
会長 小塩稻之

「日本メダカ大賞 2022」ファン投票受付開始！

～投票していただいた方の中から抽選でプレゼント～

一般社団法人 日本観光文化協会／全国観光特産士会（東京都北区赤羽1-59-8：会長 小塩稻之）では、日本メダカの会（会長 稲ゆき）と連携し、2022年11月11日（金）から日本メダカ大賞2022の投票受付を開始します。大賞発表は2022年12月8日（木）の予定です。



1. 竜章鳳姿 (りゅうしょうほうし)	2. 墨武 (ぼぶ)
3. 朱光菊 (しゅこうぎく)	4. ユリシス
5. サボテン	6. 5式タイプR (ごしきたいぶアール)
7. ラメ王	8. レッドクリフ
9. ブラックダイア リアルロングフィン	10. 令和黒ラメ幹之 サファイア系

今年、SNSやユーチューブ、マスメディア等で話題になったメダカのうち、ファン投票により、グランプリを決定します。なお、上記ノミネート一覧にない品種があればその他の欄に記載してください。

ホームページ上から一般応募を受付、日本メダカ大賞委員会にて集計します。

【投票期間】2022年11月11日（金）～2022年12月7日（水）

【大賞発表】2022年12月8日（木）予定

右記、QRコードより応募できます。（1人1票）

投票していただいた方の中から抽選で、2名の方に書籍「日本の観光特産めぐり」、5名の方にメダカの会ステッカーをプレゼントします！（当選者には、事務局からご連絡します。）



日本メダカ大賞とは、この1年間に話題になった鑑賞メダカのなかで、次の審査基準に基づき選ばれたメダカを毎年表彰するものです。日本メダカ大賞委員会は、「日本メダカの会」及びメダカの観光資源プロジェクトを推進する「全国観光特産土会」が運営を行っています。

＜日本メダカ大賞評価基準＞

1. 「独創性」：群を抜いて差別化が図られている
2. 「優秀性」：創作技術に優れている
3. 「市場性」：市場に受け入れられ、愛される

※メダカ大賞は、メダカ本体に贈られる賞です。

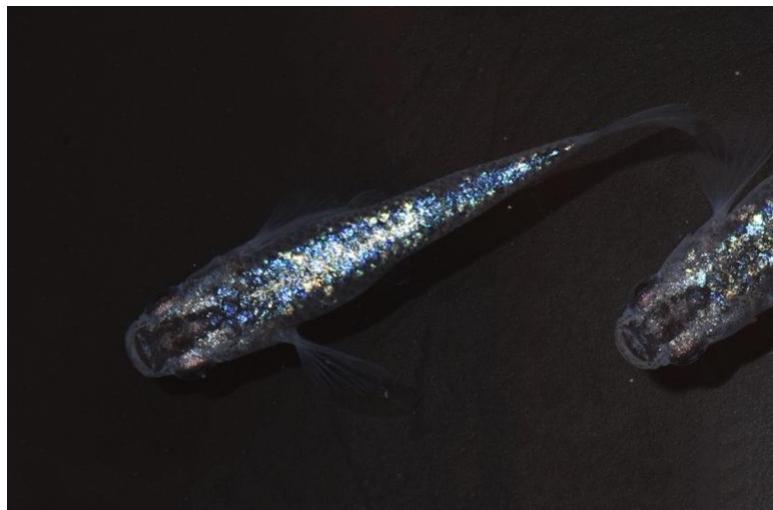
＜日本メダカ大賞の目的＞

日本メダカ大賞は、鑑賞メダカを地域資源、観光資源として永く愛されるメダカを支援するために創設された賞です。

今後のまちづくり、ひいては日本の地域の活性化に、メダカが地域資源として果たす役割を担えば、新潟の錦鯉や奈良の金魚に引けをとらない文化を築くことが出来ます。改良メダカの世界が「ブーム」になってしまわぬように、永く愛されるメダカを支援するために創設された賞です。

キャンペーン詳細：<https://jtmm.jp/medaka-award/>

Instagram：<https://www.instagram.com/medakaaward/>



メダカ大賞 2021 金賞「グランプリ」：サファイア

このリリースに関しての取材・掲載についてのお問合せは下記までお願いします。

MMP コミュニケーション 広報担当 北・香取

mmpc@jmmp.jp、03-5948-6581(代表)070-6455-3601 (携帯：北)

(一社)日本観光文化協会

設立：2001年11月 / 会長：小塩稻之 / 所在地：東京都北区赤羽1-59-8 ヒノデビル4F / 電話：03-5948-6581

HP: <https://www.jtmm.jp/> 活動内容 / 日本で唯一、プロフェッショナルの「観光プランナー、観光士、観光コーディネーター」を養成し、資格を認定。また、「観光特産土(マイスター・2級・3級・4級)」の検定である全国観光特産土検定も実施。現在、当協会からの観光関連の資格認定者が全国に1500名在籍中。資格認定者は、国、地方公共団体、商工会、商工会議所などの公的事業や観光関連の民間企業を支援。今後も地域の資源活用のために、観光関連の企業情報、地域情報などを独自に入手、調査、分析。全国の生産者、観光産業や食、伝統工芸品など、地域産業の発展のために寄与する様々な活動を企画運営実施。全国観光特産土会、日本観光土会を運営している。